

環4沿道余丁町・河田町地区まちづくりニュース 第6号

平成24年12月

発行：新宿区都市計画部景観と地区計画課

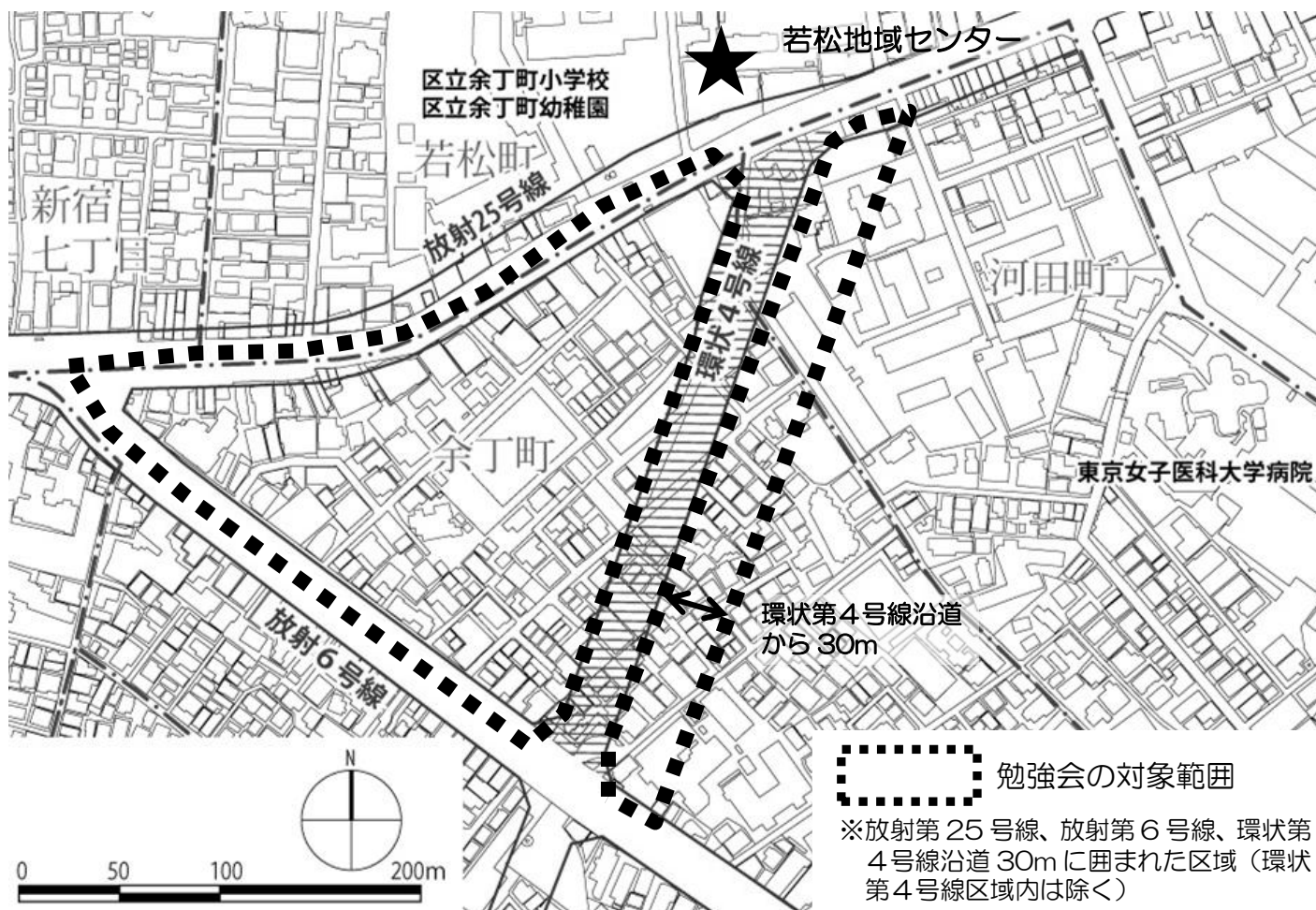
第7回勉強会を開催します！！

平成24年11月16日、余丁町・河田町地区における環状第4号線沿道のまちづくりについての第6回勉強会を開催しました。これまでの勉強会のように区が説明するのではなく、いくつかのグループに分かれた参加者の皆様が、まちづくりのテーマに沿って意見交換を行い、最後に各グループの意見を発表しました。意見交換の様子や意見内容については2～3ページをご覧ください。

第7回勉強会も引き続き、意見交換会を開催します。第6回勉強会にご参加できなかった皆様も、是非、ご参加いただきますようお願いいたします。

第7回勉強会の開催について

- 《日 時》 平成24年12月19日(水)19:00～20:30
《場 所》 若松地域センター第1集会室
(若松町12-6、下図の★印)
《内容(予定)》 意見交換会(ワークショップ)



勉強会の対象範囲

※放射第25号線、放射第6号線、環状第4号線沿道30mに囲まれた区域（環状第4号線区域内は除く）

第6回勉強会（意見交換会）について報告します！！

●第6回勉強会の概要

日時：平成24年11月16日（金）19:00～20:45

会場：若松地域センター第1集会室

参加者：11名

内容：・意見交換

テーマ① 「将来、理想とするまちなみ」

テーマ② 「安全で安心なまち」

・アンケート

まちづくりや意見交換会への意見・感想など

●意見交換の様子（1テーブル3～4名のグループに分かれて意見交換を行いました。）



模造紙に各個人がテーマに沿った意見を書いて、それを基に意見交換をしました。



グループを入れ替えて、様々な意見を交換・共有しました。



意見交換の内容やまとまった意見について、最後に発表しました。

●意見交換会で発表された主な意見

【環境・みどり】

- ・みどりを多くしてほしい。
- ・みどりはほしいけど、住民に掃除の負担がかからないような樹木を選んでほしい。
- ・健康被害(騒音、振動など)の防止と、大きな樹木など、みどりが多いまちにしたい。

【建物の高さ】

- ・建物の高さは、ある程度までは認めてもいいが、高いビルは好ましくない。
- ・今よりも高い建物を建てられたほうが良いが、お店などが増えて住宅街の雰囲気が壊れるのは反対。

【建物用途】

- ・風俗店などは絶対につくらないでほしい。
- ・ワンルームだけでなく、ファミリー層が安心して住めるまちにしてほしい。

【安全・安心】

- ・コンクリートブロック塀はいざという時に危険なので生垣を推奨してほしい。生垣の助成制度(※)をつくれないうらうか。
- ・死角が少ないまちにしてほしい。
- ・地区内の道路をもう少し広げたい。
- ・狭い道路が入り組んでいるので、改善して消防活動を行うのに支障がないようにしてほしい。

テーマ① 「将来、理想とするまちなみ」への主な意見

【用途地域など】

- ・現在の住環境を維持したいので、用途地域を変更したくない。
- ・防火地域に指定するなら、近隣商業地域にしてほしい。住居系の用途地域で防火地域だけ導入することはやめてほしい。

【道路・交通】

- ・現在予定されている(環状4号線の)横断歩道の位置では足りないと思うので、工夫してほしい。

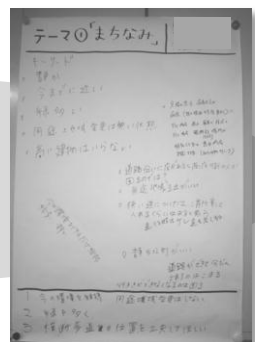
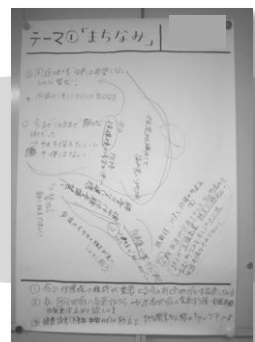
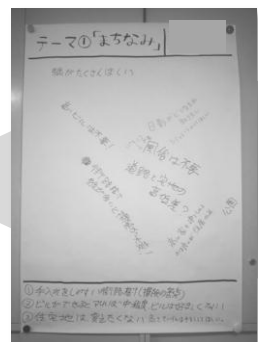
【公園・みどり】

- ・余丁町児童遊園に代わる、公園などの緑地帯を設けてほしい。

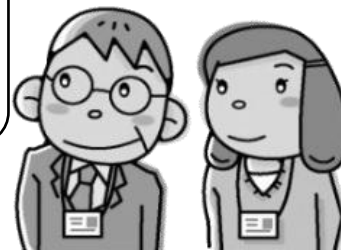
テーマ② 「安全で安心なまち」への主な意見

【用途地域など】

- ・防火地域に指定するならば、土地の有効利用ができるよう、用途地域を近隣商業地域にしてほしい。
- ・準耐火建築物と耐火建築物の耐火性能に大きな違いがあると思えないので、防火地域にする必要性を感じない。
- ・防火地域に指定すれば地区として耐火性能の向上は期待できるが、建築費用が上がることのほうが問題になりそう。



模造紙には、まちづくりについて、皆様の自由なご意見を書きいただきました。



(※)区では、接道部緑化助成制度(生垣等をつくる費用の助成等)を設けています。詳細は、みどり土木部みどり公園課みどりの係(TEL:03-5273-3924)にお問い合わせください。

区では、多くの皆様からご意見をいただきたいと思いますと考えております。4ページの問い合わせ先まで、メール・FAX・郵送等でご意見をお寄せください。

(恐れ入りますが、通信料・郵送料等をご負担ください。)

●意見交換会に参加された皆様にアンケートを答えていただきました！

今後の勉強会(意見交換会)の参考のため、参加者の皆様に意見交換会やまちづくりについてアンケートに答えていただきました。

アンケートの自由意見欄の概要をご紹介します。

【勉強会(意見交換会)について】

- 良い話し合いができたと思う。
- テーマを一つに絞って、もっと細かい意見交換が必要だと思う。
- 参加住民が少ないので、大勢の意見を知るために、今日まとめた意見を基にして住民全体にアンケート調査を実施してほしい。
- 子育てをしている方にとっては、勉強会に参加して話し合いをすることは無理だと思う。しかし、実際にまちを作っていくのは、そういう若い人達なので、アンケートを取ったり、町会に協力してもらうなど、全員の意見が含まれるような手段も検討してほしい。
- みんなから疑問が出た時、区や都の当事者の説明がもらえたら良い。
- 勉強会は、どこで立案されたか知りたい。(どの法律等に基づくのか。)
⇒ (回答) 勉強会は、整備の進む環状第4号線沿道のまちづくりを出来るだけ早く検討できるように、区から提案していきます。法律等には特に定めはありません。今後も地域の皆様とともに協働のまちづくりを進めていきます。

【まちづくりについて】

- 今までの環境と変わらないまちであってほしい。それは新宿の品格の良さにつながると思う。
- (区は、) 当地区に防火地域を導入するつもりなのか。商業地域への変更はしたくない。これ以上、高い建物が建つのは困る。
⇒ (回答) 都市マスタープランに基づき、地域の皆様のご意見等をいただいて、最適と思われる用途地域等を、今後、提案したいと考えています。
- 忙しくてなかなか参加できないので、最終的にまとめた資料ができればほしい。
- 住民の合意が必須な事項は何か。
⇒ (回答) まちづくりルールは、地域の多くの皆様が合意できるような内容にする必要があります。

問い合わせ先

■環状第4号線沿道のまちづくりについて、皆様のご意見等をお寄せください。

〒160-8484 新宿区歌舞伎町 1-4-1

新宿区都市計画部景観と地区計画課 担当：半田、矢萩、吉岡

TEL：03-5273-3569 FAX：03-3209-9227

Eメールアドレス：chikukeikaku@city.shinjuku.lg.jp

※開催された勉強会の資料等をご希望の方は、景観と地区計画課までご連絡ください。



この用紙は、再生紙を使用しています。